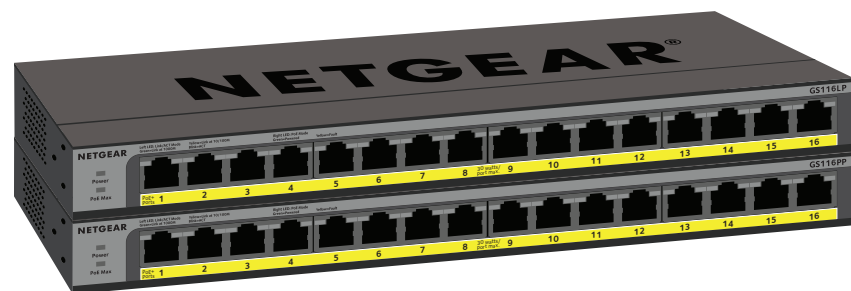


インストールガイド

PoE/PoE+ 対応ギガビット 16 ポート
アンマネージスイッチ
GS116LPおよびGS116PP



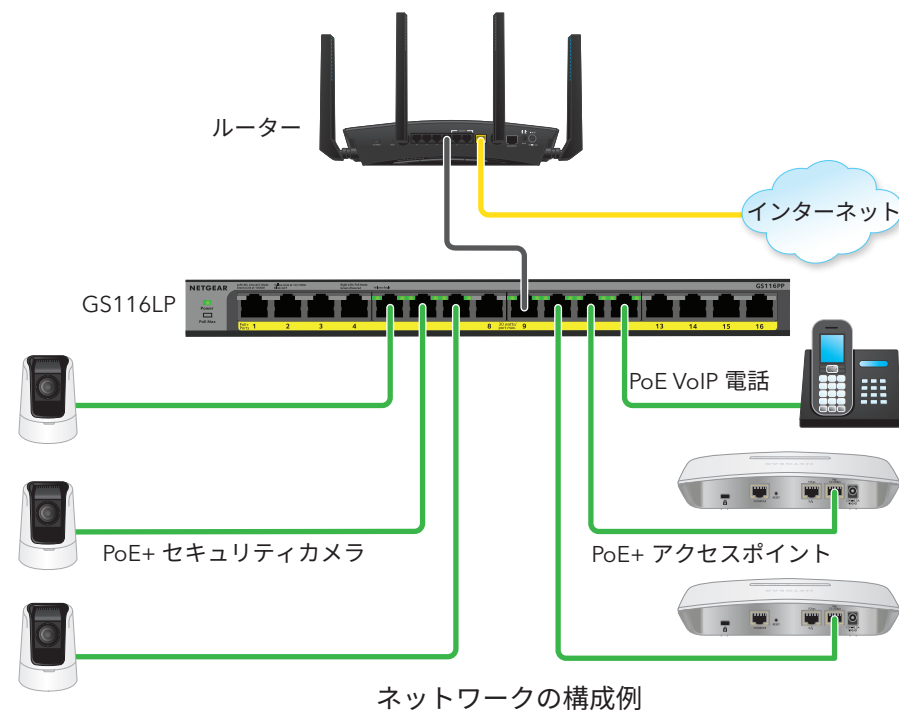
GS116LP

GS116PP

同梱物の確認

- スイッチ
- 電源アダプター
- 電源コード
- 壁掛けキット
- ゴム足
- ラックマウントキット
- インストールガイド

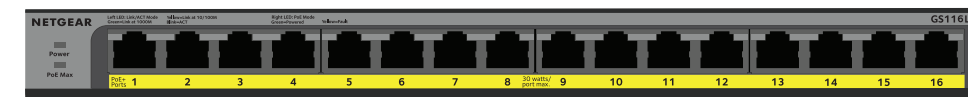
手順 1：デバイスを接続する



手順 2：電源に接続する



LED のステータス



電源 LED	ポート左側の LED	ポート右側の LED
■ オン	■ 1000 Mbps リンク	■ PoE 使用中
■ オフ	■ 10/100 Mbps リンク	■ PoE 停止 (「PoE のトラブルシューティング」参照)
	■ 通信中 (点滅)	■ PoE 不使用 (消灯)
	■ リンクなし (消灯)	

PoE Max LED

スイッチに接続している受電デバイス (PD) に供給できる最大電力は各ポート 30 W です。(詳細については、「PoE に関する注意事項」を参照してください。) PoE Max LED は、スイッチに接続しているすべての PD に供給可能な PoE 電力の状態を示しています。

- オレンジ点灯: スイッチが供給できる PoE 電力は残り 7 W 未満です。
- オレンジ点滅: PoE Max LED は 2 分前は点灯していました。
- 消灯: スイッチは十分な電力 (7 W 以上) を供給可能です。

PoE に関する注意事項

スイッチの PoE/PoE+ の給電の優先順位は、ポート番号の小さい順 (ポート 1 からポート 16 の順) です。接続している受電デバイス (PD) の必要電力がスイッチの合計給電能力を超える場合は、大きい数字のポートに接続されている PD から無効にして、数字の小さいポートに接続されている優先度の高い PD にまず給電します。

802.3at と記載された PD であっても、必ずしも仕様の最大電力を必要とするとは限りません。多くの場合、PD で必要な電力は仕様より少ないので、8 個の PoE ポートすべてを同時にアクティブにすることが可能です。

次の表は PoE クラスとスイッチでの電力配分を示しています。

デバイスクラス	規格	クラスの説明	受電デバイスへ配分される最小電力	受電デバイスへ供給される電力範囲
0	PoE / PoE+	デフォルトの電力 (フル)	0.44 W	0.44 W ~ 12.95 W
1	PoE / PoE+	超低消費電力	4.0 W	0.44 W ~ 3.84 W
2	PoE / PoE+	低消費電力	7.0 W	3.84 W ~ 6.49 W
3	PoE / PoE+	中消費電力	15.4 W	6.49 W ~ 12.95 W
4	PoE+ のみ	高消費電力	30.0 W	12.95 W ~ 25.5 W



PoE のトラブルシューティング

PoE に関するよくあるトラブルの解決方法を以下で説明します。

- PoE Max LED がオフになっていることを確認してください。PoE Max LED がオレンジ色に点灯している場合は、1 台以上の PoE デバイスの接続を外して PoE の容量オーバーを防いでください。番号の大きいポートからデバイスの接続を外してください。
- LAN ケーブルが正しく差し込まれていることを確認してください。スイッチに接続されている各受電デバイス (PD) に対し、スイッチ上の対応するポートの右側の LED が緑色に点灯します。ポートの右側の LED がオレンジ色に点灯している場合は、PoE に障害が発生しており、次の表に記載したいずれかの原因により PoE が停止しています。

PoE の障害原因	解決策
PoE が関係する短絡がポートで発生している。	不具合の原因は接続されている PD の可能性が高いです。PD の状態を確認するか、PD の接続を外してから再接続し、PD を再起動してください。
PD の PoE 要求電力が、スイッチの許容最大レベル (30.9 W) を超過している。	
ポートの PoE 電流が PD の種別限度値を超過している。	
ポートの PoE 電圧がスイッチの許容範囲外である。	スイッチを再起動して、不具合が解消するかどうか確認してください。

ケーブルと速度

次の表に、スイッチ接続に使用できるネットワークケーブル、およびこれらのケーブル (最大 100 m) でサポートする速度を示します。

速度	ケーブルの種類
100 Mbps	カテゴリ 5 (Cat 5) 以上
1 Gbps	カテゴリ 5e (Cat 5e) 以上

スイッチを壁面に設置する

スイッチを壁面に取り付けるには、付属する壁掛けキットを使用します。

- スイッチの底面にある 2 つの取り付け穴の場所を確認します。
- スイッチを設置する壁面に、取り付け穴に合うようにドリルで穴を 2 か所開けます。2 か所の取り付け穴の間隔は、正確に 108.4 mm である必要があります。
- 付属のアンカーを壁面に挿入し、2 番のプラスドライバーでネジを固定します。底面の穴にネジの頭を挿入できるように、各ネジを壁面から約 4 mm 出した状態にしておきます。

スイッチをラックに設置する

スイッチをラックに取り付けるには、付属するラックマウントブラケットとネジを使用します。

- 付属のラックマウントキットをスイッチの両側にネジで取り付けます。
- ラックマウントキットと 19 インチラックのネジ穴を合わせ、付属のネジとワッシャーを使ってスイッチをラックに固定します。

注意：付属のネジが使用できない場合は、お使いのラックに合うものをご用意ください。

スイッチのフレキシブル PoE 給電能力を変更する

スイッチ背面のスライダーを動かすと、PoE 給電能力を増やしたり減らしたりすることができます。電源のワット数が高い場合は、PoE 給電能力を増やすことができます。スライダーを動かして、電源のワット数より低い PoE 給電能力にすることもできます。これにより、スイッチの消費電力が下がります。電源に合わせたスライダーの設定でを使用することを推奨します。

- スイッチの電源を切り、電源コードを抜きます。
- スクリュードライバーを使用して、スライダーを覆う金属プレートを取り外します。
- スライダーを適切な位置に動かします。
- 金属プレートを取り付けます。
- 電源コードを接続し、スイッチの電源を入れます。

仕様

仕様	説明
ネットワークインターフェイス	RJ45 × 16 (10BASE-T, 100BASE-TX, 1000BASE-T) <p>PoE/PoE+ × 16</p>
電源アダプター入力	電源アダプター (地域によって異なる)
寸法 (W × D × H)	286 x 102 x 27 mm
重量	0.88 kg
動作保証温度	0 ～ 40°C
動作保証湿度	相対湿度 10 ～ 90%、結露なきこと
適合性	FCC class A, CB, CE class A, VCCI class A, RCM class A, KC, BSMI, EAC

無料の NETGEAR Insight アプリをダウンロードする

NETGEAR Insight アプリを使ってスイッチを登録できます。

- iOS または Android のモバイルデバイスから、NETGEAR Insight アプリをダウンロードします。



- スイッチと同じネットワークにモバイルデバイスを接続します。
- NETGEAR Insight アプリを開いて、ログインするか、アカウントを作成します。
- バーコードをスキャンするか、スイッチの製品ラベルまたは製品の梱包に記載されているシリアル番号を入力します。

Insight アプリについて詳しくは *kb.netgear.com/ja/000049380* をご覧ください。

サポート

NETGEAR 製品をお選びいただきありがとうございます。 *www.netgear.jp/supportInfo/* より製品のご登録およびユーザーマニュアルなどの最新情報がダウンロードいただけます。製品のサポートを受けるためには、ご購入後 30 日以内の製品登録が必要です。

EU 適合宣言については、次のページをご覧ください。 *<http://kb.netgear.com/11621>*

各種規格との適合に関する情報については、次のページをご覧ください。 *<http://www.netgear.com/about/regulatory/>*

このデバイスは屋外で使用しないでください。このデバイスに屋外にあるケーブルやデバイスを接続する場合は、 *<http://kb.netgear.com/000057103>* で安全および保証に関する情報をご確認ください。

本製品をお使いになる前に、適合性の情報をお読みください。